

# よりよい教育を目指して

## 研究指定校報告会の開催

平成22年度の「研究指定校報告会」を1月28日(金)に保谷こもれびホールで開催しました。市の研究指定校の9校は研究主題を設定して、2年間の実践研究を行い、その成果や課題などを報告しました。

報告会には、学校関係者だけでなく、保護者・地域の方々も多数参加し、熱気あふれる報告会となりました。

### 研究指定校 2年次校

#### 柳沢小学校

**研究課題**  
自ら考え判断し、行動する子供を育てる指導法の工夫

「日々の授業の充実を目指して」本校は、児童が主体的に考えたり、自信をもって表現したりする力を身に付けさせるために、日々の授業の充実が必要だと考え、指導法の工夫をテーマに実践を積み重ねました。

主な研究内容として、「日々の授業の充実を図るための教育課程全般の改善」や「国語科・算数科・体育科・外国語活動の指導法の工夫」に取り組み、週一回の学年会や教科ごとの研究部会で教材研究を深めながら、年間に56回の研究授業を実施して研究を進めてきました。



柳沢小学校の授業風景

#### 田無第一中学校

##### 研究課題

言語活動を通して、教科のねらいを達成できる指導の工夫



本校では、話し合い活動を導入し、日頃の授業を一斉指導型から生徒主体型の学習形態に改善していくことを目指して、研究を進めてきました。

各教科において、対話・記録・要約・説明・感想・発表・

#### 住吉小学校

##### 研究課題

一人ひとりの考えを生かし、学び合う児童の育成

本校は、算数科を中心として、児童自らが主体的に課題に取り組んで解決方法を導き出す、「問題解決型」の学習を充実させるための指導のあり方について、研究を行いました。

授業では、ノートの書き方を全校で統一し、学習課題に対して自分の考えをまとめたり、互いの考えを伝え合ったり、互いに深めたりする過程を重視してきました。

これらの取り組みにより、算数の基礎である、筋道立てて考える力を培う指導法を明らかにすることができました。



また、学習規律や学習習慣を身に付けさせるために、住吉小の「学習スタンダード」を設定し、家庭と連携しながら家庭学習の手引きを作成することにより、確かな学力の育成を図るなど、多くの成果をあげることができました。

### 研究指定校 1年次校

#### 保谷第二小学校

##### 「思考力・判断力・表現力を育てる言語活動の充実」をテーマに研究を行っています。

視覚に訴える教材を用いたり、課題設定や学習形態を工夫したりするなどして、児童の興味関心を引き出す指導の充実を図りました。今後、言語活動を充実させるための具体的な取り組みについて研究を深めていきます。



「自己の価値や役割を自覚し、自己肯定感を高め学習に取り組む児童の育成」をテーマに、授業の中で異学年交流の場面を設定したり、縦割り班での給食を行ったりしながら人とかかわりのよさを知らせるとともに、自他のよさを認め合うことのできる

#### 芝久保小学校

##### 「健康の大切さが分かり健康な生活をめざす児童の育成」をテーマに、体育・業間活動・食育をとおして、健やかな体をはぐくむ教育の推進や、子どもたちの生活習慣の改善を図る研究を行っています。

本研究により、児童一人ひとりが楽しく運動に取り組むとともに、豊かな運動経験を体得させ、健康に関する正しい知識を理解させることができました。



「生きる力をはぐくむ小中連携のあり方」をテーマに、9年を見通した教育活動の充実を図るための研究を行っています。

#### 保谷第一小学校・栄小学校・青嵐中学校

「生きる力をはぐくむ小中連携のあり方」をテーマに、9年を見通した教育活動の充実を図るための研究を行っています。



本校では、話し合い活動を導入し、日頃の授業を一斉指導型から生徒主体型の学習形態に改善していくことを目指して、研究を進めてきました。

## 新しい教育課程が始まります!

今年の4月から新しい学習指導要領での教育課程が全面実施となります。

平成21年度から各学校では、段階的に準備を進めてきました。小学校では、確かな学力と豊かな心、健やかな体をはぐくみ、いわゆる「生きる力」の育成を図るために、学校の教育活動を見直し、学校の特色を生かしながら新しい教育課程を編成して新年度を迎えます。

### 主な改善点

■授業時数の増加  
国語・社会・算数・理科・体育の授業時数が、6年間で約1割増加します。

■過当たりの授業時数が1・2年生で週2時間、3・6年生で週1時間増加します。

### 教育内容の充実

■言語活動の充実  
国語や各教科等で、記録・説明・論述・討論などの学習活動を充実します。

■理数教育の充実  
観察・実験や算数的活動、反復学習を充実します。

■外国語教育の充実  
小学校5・6年生で「外国語活動(新規)」を年間35時間実施します。

■伝統や文化に関する教育の充実  
各教科や総合的な学習の時間において日本の伝統・文化を取り上げる学習を充実します。

■道徳教育の充実  
道徳の時間を要として、各教科等において道徳教育を充実します。

■体験活動の充実  
発達段階に応じて、自然体験や社会体験活動を充実します。

◆教育指導課  
042(438)4075

## ピアカウンセリング講演会

### 『かわいい子には体験を』

#### 子には体験を

##### 体験を

近年、ライフスタイルがさまざまになり、人生における生きがいや、地域の人とのつながりが重要になってきています。

最近の研究では、「子どもの頃の体験の豊かさが、大人になってからのやる気や生きがいに影響すること」が明らかになりました。

そこで、国立青少年教育振興機構理事、菊川律子氏をお招きして「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」の結果をもとに地域・学校・家庭における年齢段階に応じた体験活動の大切さ等について、お話しいただきます。この機会に、是非ご参加ください。

【講師】  
国立青少年教育振興機構 理事 菊川律子氏

◆教育支援課  
042(438)4077

【日時】  
平成23年3月24日(木)  
開場…午後6時15分  
開演…午後6時30分

【場所】  
コール田無 多目的ホール

【申し込み方法】  
往復はがき、またはファックスに、住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を明記して送付してください。

【送付先】  
〒202-8555  
西東京市教育委員会教育支援課  
FAX 042(438)2023



## かわいい子には体験を

近年、ライフスタイルがさまざまになり、人生における生きがいや、地域の人とのつながりが重要になってきています。最近の研究では、「子どもの頃の体験の豊かさが、大人になってからのやる気や生きがいに影響すること」が明らかになりました。

そこで、国立青少年教育振興機構理事、菊川律子氏をお招きして「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」の結果をもとに地域・学校・家庭における年齢段階に応じた体験活動の大切さ等について、お話しいただきます。この機会に、是非ご参加ください。

